第5号様式(第6号様式併用)																											
					1	偪		祉	ļ	医	步	寮	費		領		収	蕌	E	明]	書					
紀宝町長 ※該当する番号 1 障が を○で囲んで 2 一人 ください。 3 子ど 4 65~ 5 寡婦									庭等				所)医病	養費	にカ	かれす。	る福祉	年	愛費			日
受給資格証番							号			氏		;	名			性			生		年				日		
																	男・	女	昭	•平		年	,	月		日	
医療費証明書(第三者行為分・後期高齢者医療制度被保険者分を除く)																											
診			療	Ē			月	平		年		月	平	4	丰		月	平		年		月	平		年		月
_	剖	了	Į	担	害	N	合	0	•1•	2 • 3	割•	継	0	•1•2	2•3	割•	継	0	•1•	2•3	割・	継	0	•1•	2•3	割•	継
病	院			療			名					科					科					科					科
病	-	診																									
入	-		外				分	入	. 院	•	外		入	院	•	外		入	、院	•	外		入	院	<u>·</u>	外	
	. 院	診	瘡			日	数					日					日					月					日
	除	請 🤄	於 .		数((索	額)				(円)		<u> </u>				(円)					(円)					(円)
VIC	IV.	нгэ *	1 ,	111	,,,,	(H)						点					点					点					点
公	費	,	. (E) [2	ζ	分																				
公	費	1	青	求	ķ	点	数					点					点					点					点
公	費	· (\bar{\bar{\bar{\bar{\bar{\bar{\bar{)-	部	負	担	額					円					円					円			-		円
	保	険	į	請		Ċ	分					円					円					円					円
食事療養	標	準		負	担	Η.	分					円					円					円					円
源 養	公	費	,	請	才	Ċ	分					円					円					円					円
	公	費	標	準	負	担	分					円					円					円					円
処	方	せ、	ん	発	行	区	分	,	有	•	無	Ħ,	7	有	•	魚	Ħ,		有	•	#	無	7	有	•	無	Ψ́.
証		明		Ī	書		料					円															
	上	記の	زح(おり	診療	寮を	行	Vj	所定	(の-	一部	負担	金を	領収	スして	たこ	とを記	正明)	しま	す。							
5								等の 記 <i>っ</i>)名和 人)	尔				戸	斤在	三地	₹			平	成		年	J]		日
処方せん発行医療機関番号											医	医療機関等 A 称 開設者 氏 A										(FI)					
		.,,	_,,	<i>)</i> ц	, , , , ,	→ //J;	. 1/34	/\ 1	. ,	-				電	話	番号											

※記入方法け重面を参昭ください

「④65-69歳老人」につきましては、外来の場合2667点未満又は8000円未満は該当にならないのでご注意ください。

この様式は、領収証明書・助成申請書併用です。

- 注意 ① 第三者行為(損害賠償がある交通事故等)に係るものは、証明しないでください。
 - ② 後期高齢者医療制度の被保険者に係るものは、証明しないでください。
 - ③ 障がい者(精神障害者)入院に係るものは、証明しないでください。
 - ④ 医療保険の一部負担金を窓口で全く領収しない場合は、証明しないでください。
 - ⑤ 上記④以外で、公費負担で自己負担金がある場合は、当該公費を必ず記入してください。

○領収証明書記入方法

- 1 該当する福祉医療費制度の番号を○で囲んでください。
- 2 受給資格証番号、氏名、性別、生年月日を記入してください。
- 3 診療年月(和暦)を記入してください。(1枚の領収証明書に4箇月分まで記入できます。)
- 4 一部負担割合欄には、申請者が加入する医療保険の負担割合を○で囲んでください。継続療養証明書での受診の場合は、負担割合と『継』の両方を○で囲んでください。
- 5 病院診療科名欄と病院診療科コード欄は病院の場合のみ記入してください。
- 6 入院・外来区分には、該当する区分(入院・外来)を○で囲んでください。
- 7 入院診療実日数は、入院の場合のみ日数を記入してください。
- 8 保険請求点数(額)欄には、レセプトの請求点数又は請求金額を記入してください。
- 9 公費・長 区分には公費負担医療制度の法別番号を記入してください。(長) の法別番号は99です。
- 10 公費請求点数欄には、レセプトの公費請求点数を記入してください。この欄は長)の場合は記入しないでください。
- 11 公費・(長) 一部負担額には公費負担もしくは(長) にて生じた一部負担金を記入してください。
- 12 食事療養の記入について
 - ア 保険請求分欄及び標準負担分欄には、医療機関で食事療養費標準負担額の支払いがある場合に記入 してください。保険請求分は、レセプトの請求額になります。
 - イ 公費請求分、公費標準負担分には、公費による給付となるものについて記入してください。 (アには、イの分を含めて記入してください。)
- 13 処方せん発行区分欄には、該当する区分(有・無)を記入してください。
- 14 市町村名・日付・医療機関等の所在地、郵便番号、名称、開設者、電話番号を記入し、押印してください。
- 15 入院・外来とも受診があった場合又は総合病院で複数の診療科にて受診があった場合は、1枚の 領収証明書に記入してください。(4列まで記入できます。)
- 16 処方せん発行医療機関等の名称・医療機関番号は、保険薬局にて記入してください。
- 17 領収証明書送付書・障がい者・一人親・子ども・老人・寡婦の順に並べ、翌月 15 日(市町村によって、提出期限及び支払日が異なります。)までに、各市町村宛てに送付してください。その際領収証明書送付書には、医療機関番号、送付先市町村、市町村コード、送付月、証明件数、内訳、郵送料を明記し、一枚を医療機関の控えとしてください。
- 18 証明書料欄は申請書の場合だけ記入して下さい。(証明書料は徴収しないでください。)

○助成申請書記入方法

- 1 領収証明方式によらない申請書方式の場合は、医療機関が証明した助成申請書を、申請者が市町村に 提出してください。
- 2 申請者が、市町村名並びに申請者記入欄の住所及び氏名を記入してください。
- 3 証明欄の記入方法は、領収証明書の記入方法と同じです。